

地域けん引型経営体の伐出・運材コストの調査

地域けん引型経営体の素材生産事業体について、伐出・運材状況の把握と生産能力向上のため、伐出・運材コストの調査を行いました。

平成20年6月、久慈地域内の3つの現場について、伐出経費として、立木確保経費、人件費、高性能林業機械関連経費、チェーンソー関連経費を、運材経費として、販路、積載量、走行距離、燃料費、人件費を調査しました。併せて、納材先別に販売価格の調査を行いました。

調査結果について、事業体、岩手大学、振興局が連携し、コスト分析を行ったところ、労働生産性と生産費の関係は、全国でもトップクラスであることが明らかとなりました。

今後は、伐出・運材状況をリアルタイムで把握し、効率的な生産システムを確立するため、事業体、岩手大学、振興局の連携により、作業生産性の調査、伐出、運材に関する作業日報の記載、作業内容のモデル化など

について検討を進める予定です。また、収益性の高い間伐作業システムの検討も併せて行う予定です。



写真 伐出作業の様子



写真 調査の様子



写真 コスト分析の様子